

◆ 2019年度 活動報告シート ◆

団体名：荒川グリーングリーン

22A-20

代表者：代表 大久保和勇

URL :

1. 活動が必要とされた状況

活動を始めて、12年が経過し、4200本を超える桜の苗木を植樹してきました。多くの苗木には、鳥居形に丸太杭を打ち、苗木の添え木をしてきました。その多くは、大きく育ち、添え木の必要がなくなりましたが、年数は経っても、まだまだ小さいものや、風で壊れたものも多く、再度添え木を打ち直す必要がありました。



2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

毎月第1日曜日の作業日（7月7日から）に、会員による下草刈り等に合わせ、丸太杭撤去作業を行い（材料費は9月に支払い）、11月27日に完了。7月7日（4名）、7月28日（6名）、9月1日（6名）、10月6日（6名）、11月10日（5名）、11月27日（4名）延べ31名参加。



3. 活動の成果

見すばらしかった、添え木も新しく、綺麗になり、不安定だった苗木も、安定し、下草刈りだけでなく、植えた後の管理も、しっかりと行っていることのアピールにもなり大変良かった。



4. 今後に残された課題

まだ、小さな苗木で、添え木が壊れたものや、無くなってしまったものの復旧や、桜の木が、大きくなり、添え木の必要が無くなったものの、撤去も含め、これからも、調査、整備を続けていく必要性を感じた。